

ふれあい きた

Vo. 149

令和6年6月
発行

ふくちゃん



きたちゃん

編集
発行

社会福祉法人
名古屋市北区社会福祉協議会

問
い
合
せ

住所：名古屋市北区清水4丁目17番1号
北区在宅サービスセンター内
TEL (052)915-7435
FAX (052)915-2640
ホームページ <http://www.kitashakyo.jp/>
E-mail kitaVC@nagoya-shakyo.or.jp



地域支えあい事業※が城北学区で始まりました！

※名古屋市の介護予防・日常生活支援総合事業の1つです。

令和6年4月～

地域支えあい事業は、学区の福祉推進協議会が実施主体となり、高齢者、障がいのある方、子育て中の方等のちょっとした困りごとをご登録いただいたご近所ボランティアさんが解決する事業です。



城北学区のみなさま

相談窓口を設置し、相談には学区住民であるご近所ボランティアコーディネーターが受付を行います。お気軽にご相談ください。

ちょっとした困りごととは？

- ごみ出し ●電球の取替
- 粗大ゴミの搬出 など



受付曜日：火・金曜日

受付時間：10:00～12:00

受付場所：城北コミュニティセンター

連絡先：090-8470-7435



一緒に活動していただける方を募集しております。
ご希望の方は相談窓口までご連絡ください。

問い合わせ先：北区社会福祉協議会

北区社会福祉協議会 会長就任挨拶

この度、理事の皆様のご推挙とご賛同を賜り、会長の要職を拝命いたしました北区区政協力委員協議会議長の大島鉦義（おおしままさよし）でございます。



今、改めて「つ・な・が・り」の大切さを実感する中で、私共、社会福祉協議会は、誰もが健康で安心して住み続けられる北区を目指して、みなさまと共に福祉のまちづくりに取り組んでまいります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

令和6年4月1日 北区社会福祉協議会 会長 大島 鉦義

★フレンドリークラブ（高齢者はつつつ長寿推進事業）とは

名古屋市からの委託を受けた一般介護予防事業で、毎年2月と8月に参加者を募集します。参加期間は半年（4月～9月・10月～3月）で、週1回北区内8ヶ所の会場（コミュニティセンター等）にて、体操やレクリエーション等を通じて、仲間同士楽しく過ごしています。また、ボランティア活動や地域活動を実施し、地域に根ざした生きがいづくりを実施しています。



地域活動の一例↑
赤い羽根共同募金で配布のカード作り

1. 地域福祉活動の推進

- ①第5次北区地域福祉活動計画の推進
- ②地域福祉推進協議会事業への支援
- ③地域支えあい事業への支援
- ④生活支援連絡会の開催
- ⑤ふれあい給食サービス事業への支援
- ⑥ふれあい・いきいきサロンへの支援
- ⑦高齢者はつらつ長寿推進事業（フレンドリークラブ）の実施
- ⑧北区自立支援連絡協議会への参加
- ⑨上飯田福祉会館・上飯田児童館の運営（特定非営利活動法人かくれんぼとのコンソーシアム）

2. ボランティア活動の推進

- ①ボランティア活動に関する相談・支援
プチサロン ふくちゃん・きたちゃん（ボランティアサロン&相談）の実施
- ②福祉の担い手（マンパワー）の養成
サマーボランティアスクール、防災講座、初級手話講座
- ③北区ふくきた応援助成の実施
- ④災害ボランティアセンターの運営に関わるボランティア団体「名古屋きた災害ボランティアネットワーク」への活動支援
- ⑤福祉教育（福祉の心を育てるプログラム）の推進 他

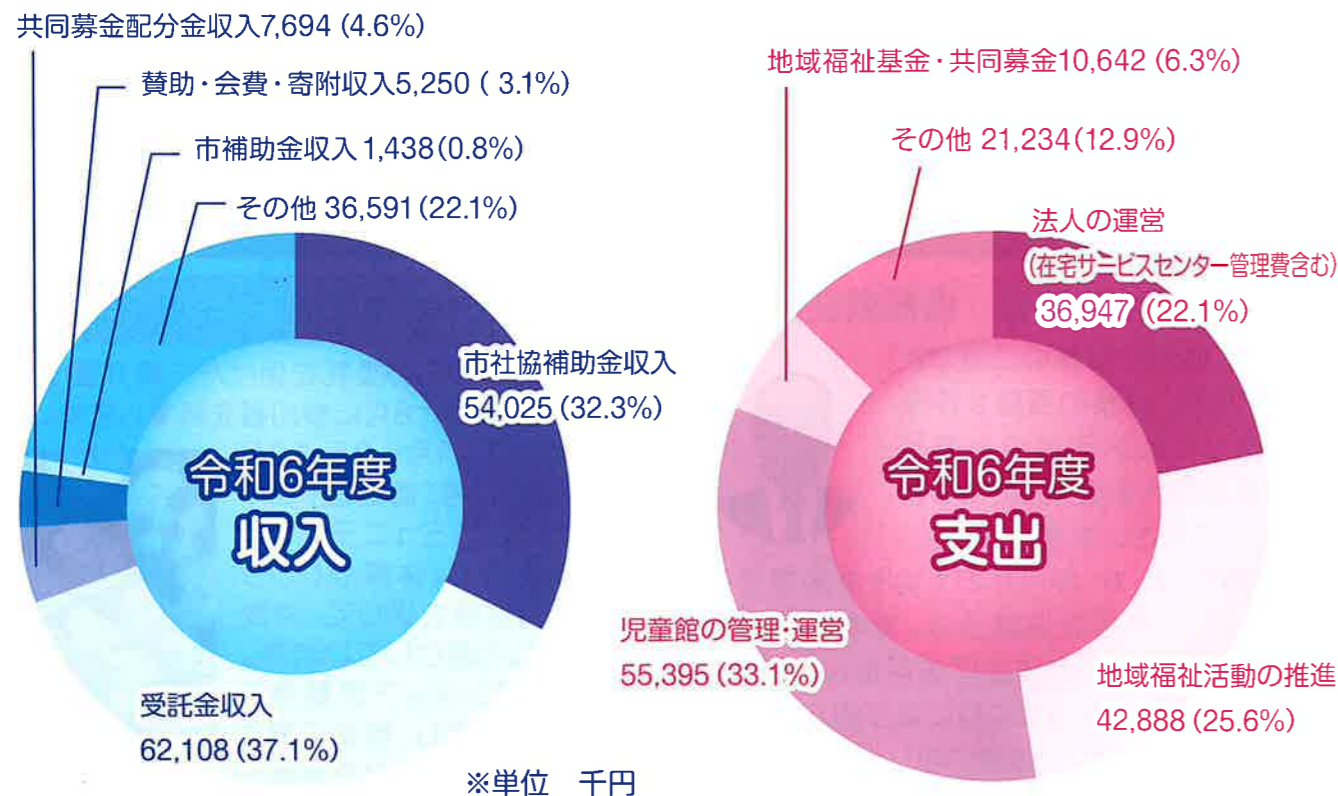
3. その他の事業

- ①生活福祉資金の貸付・相談
- ②賛助会員の募集
- ③共同募金運動の推進
- ④地域福祉基金（寄附金）の募集



令和6年度 収支予算

総合計 167,106,000円



第5次北区地域福祉活動計画 策定しました!

第5次計画では、現状を把握しつつ「北区の福祉計画」となるように、地域住民・ボランティア・関係機関・団体・行政と「5年後の北区がどうなるとよいか」を考え策定にあたりました。その中であまり具体的に5年間の計画を作るのではなく、計画の進む方向性を決め、どのように進めていくことがこの計画に関わる方を増やしていけるのかと考えていけるようなプロジェクト方式の計画策定となりました。

【6つのプロジェクト (PJ)】

- ① きづき・つなく・とどけるPJ
- ② 地域で学びあえるしくみづくりPJ
- ③ 地域での支えあいPJ
- ④ 地域行事!いかそうPJ
- ⑤ 生きづらさをともに解決していくPJ
- ⑥ 参加支援PJ



冊子

基本目標等

「第5次北区地域福祉活動計画」推進メンバー大募集!

～誰もが健康で安心して住み続けられる北区をめざして、一緒に活動しませんか?～

この計画は、6つのプロジェクトを色々な方とつながり取り組んでいく計画となっています。一緒にプロジェクトを盛り上げてくださるメンバーを募集します。
問い合わせ先：北区社会福祉協議会

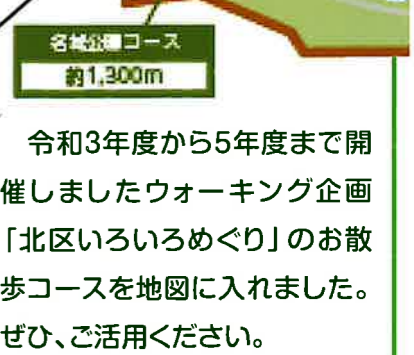


北区おでかけマップ更新のお知らせ

令和5年12月の情報をもとに、北区おでかけマップを更新しました! 集いの場であるサロン情報だけでなく「お散歩コース」や「おでかけSPOT」なども掲載しています。マップを片手に身近な場所に、おでかけしてみませんか。



ホームページ版はこちら



<http://kitashakyo.jp/wp342/senior/ikiiki/map1/>

北区おでかけマップ

検索

////// 考えよう！ 私たちにできる //////

災害への備えや支援

////// きた災害ボランティアから学ぶ防災 //////

入場無料・予約不要 定員 250名 (先着順)

6/22

土 SAT

13:00 ~ 15:00 (12:30 開場)

会場：愛知学院大学名城公園キャンパス 明倫ホール
名古屋市中区名城 3-1-1
※公共交通機関をご利用ください。

当日は手話通訳・要約筆記あり

第1部

風水害から身を守る ~地域の防災を考える~



講師 NHK名古屋放送局 気象キャスター
気象予報士 防災士

寺尾 直樹 氏

講師プロフィール

1965年生まれ。1992年に株式会社ウェザーニュースに入社後、気象予報士を取得。2002年より7年間「ほっぴイブニング」気象キャスターを担当。その後、株式会社ウェザーニュースを退社し、2017年に防災士を取得。2018年から、夕方の情報番組「まるっと!」の気象キャスターを担当。



第2部

パネルディスカッション 防災について、それぞれの立場から防災対策、メッセージなどを話してもらいます。

テーマ ・ 北区の地域防災について考える ・ 市民に向けてメッセージ

共催：北区社会福祉協議会・名古屋北生涯学習センター・愛知学院大学 後援：北区役所・北消防署
協力：名古屋きた災害ボランティアネットワーク
問い合わせ先 ● 北区社会福祉協議会 / TEL: 915-7435 ● 北生涯学習センター / TEL: 981-3636

上飯田児童館からのお知らせ

鉄棒教室

上飯田児童館では、毎年夏休みに小学生を対象とした鉄棒教室を開催しています。他の学区のお友達と一緒に3日間かけて逆上がりの練習をします。逆上がりのコツや運動する楽しさを体験して下さい。

プレイキッズ「逆上がりをマスターしよう!」
逆上がりが上手になりたいお友達集合!
トマト先生と一緒に練習しよう。

準備運動から始めます。途中でゲームやパラバルーンもあるよ。
遊びながら楽しく逆上がりの名人を目指そう。

日 時：令和6年7月29日(月)、30(火)、31(水)
10:15~11:30
(原則、3日間参加できる人が優先です)
対 象：小学1年生~3年生
定 員：15名
服装・持物：体操服(フード付き、ファスナー付き、スカート、キュロット、綿パンツ不可)、飲み物(多めに)、体育館シューズ(うわばき)、汗拭きタオル
場 所：上飯田児童館4階ホール
申 込：7月13日(土)から窓口10:00~ 電話10:30~
TEL: 916-7030

ともに暮らす新しいまちづくり

北区認知症フレンドリーコミュニティ事業のご紹介

北区では、令和2年度より認知症のある人をはじめ、北区の多様な主体とともに、誰にとってもフレンドリーなまちづくりを進めています。

令和6年度の取り組み

1. 北区認知症フレンドリーアイデアミーティング

認知症の本人と、北区の企業、学生、認知症サポーター、福祉関連事業所等、多様な主体が会い学び合う、ワークショップやフィールドワークを開催します。令和6年度第1回は夏頃開催予定!今年のテーマは昨年度に引き続き「社会参加・はたらく」です。



2. 北区認知症フレンドリー講座(出張講座)

認知症フレンドリーコミュニティの考え方や事例を学ぶ、北区オリジナルの講座を実施します。令和5年度は、中日信用金庫などで開催しました。



3. 北区認知症本人のつどい(毎月第4金曜日開催)、本人ミーティング

認知症のある人同士が集い、仲間づくりを行っています。「認知症と診断されたけどどうしよう?」という不安な気持ち、趣味や日頃の生活の話、挑戦したいことなどを話しています。



4. 認知症当事者向け勉強会

認知症の診断を受けている人を対象に、認知症に関する講座や講義、情報交換等を行います。



その他にも、アイデアミーティングから生まれた様々なアイデアの実現に向けた自主的な活動が広がっています。

もっと詳しく知りたい方はこちらをご覧ください

●北区認知症フレンドリーコミュニティガイド(令和3年3月発行)

認知症のある人への同行取材や本人ミーティングなどで本人の暮らしや思いを知り、北区の企業の方やデザインの専門家、ご本人と一緒に議論をしながら、北区のめざすべき方向性や考えなどをまとめたものです。



問い合わせ先

西部いきいき支援センター 915-7545 東部いきいき支援センター 991-5432
西部いきいき支援センター分室 902-7232 北区役所福祉課 917-6575



令和6年度 賛助会員大募集!



北区社協では、今年度も区民のみなさまとともに地域福祉の推進と福祉のまちづくりを進めるために、
賛助会員を募集します。

昨年度いただきました賛助会費を財源に実施する主な事業は下記の通りです。
みなさまのご協力をお願いいたします。

賛助会費の種類

個人会員 1口 1,000円(年間)
法人会員 1口 3,000円(年間)

※会費は金額により税法上の控除対象となる
場合があります。

令和5年度実績

3,948,400円

個人会員様 3,441,400円

法人・団体会員様 507,000円

昨年度は多くのみなさまに賛助会員としてご加入いただきありがとうございました。

令和6年度賛助会費を財源として実施する事業

- ・ 学区福祉推進協議会活動への助成
- ・ ふれあい給食サービス事業への助成
- ・ 車いすの貸し出し事業
- ・ 障がいのある方と区民とのふれあいの場『きた福祉フェスティバル』事業
- ・ 家具転倒防止ボランティアの派遣事業への助成
- ・ 本広報紙などの発行 など

令和5年度 賛助会費(法人会員)大口寄附者(ご寄附額1万円以上)
ZENT 名古屋北店様

点訳・音訳テープ、デジ版(CD録音)のお知らせ

北区社協では、「広報なごや北区版」のページや、ご覧の広報紙「ふれあいきた」
などの点訳版やデジ版(CD録音)を作成しています。この活動は、視覚に障がい
のある方に、よりよい情報をお届けしたいというボランティアによって支えられています。

みなさまのお知り合いなど、ご希望の方がいらっしゃいましたら、ぜひ北区社協まで
ご連絡ください。



令和6年能登半島地震災害義援金 受付しています!

北区共同募金委員会では、被災された方々を支援することを目的に
「令和6年能登半島地震災害義援金」の受付をしています。

募集期間：令和6年12月26日(木)まで(※被災地の状況に応じて、期間を延長する場合があります。)

お預かりした義援金は、中央共同募金会を通じ全額被災地に設置される配分委員会構成組織に被災状況
に応じて按分の上送金いたします。送金先被災地…石川県、富山県、新潟県
これまでも多くの皆様から温かいご支援をいただいております。

受付総額 **4,465,814円**(北区共同募金委員会受付分・令和6年4月末時点)

ご寄附いただきました主な団体

- 北区区政協力委員協議会様
- 名古屋市民生委員児童委員連盟北支部様
- 北区スポーツ推進委員連絡協議会様
- 北区少年補導委員会様

【問い合わせ先 北区共同募金委員会 TEL:915-7435】